

成り立ち

1851 年、松代の 8 代目藩主である真田幸貫は松代藩文武学校の設立へ動き始めました。松代城付近の火災によって開校が少し遅れましたが、1855 年に 9 代目藩主の真田幸教のもとに学校が開校しました。生徒たちはそこで読み書きや様々な武術を学び、多くは 8 歳から通い始めました。